

菜豆新品種「秋晴れ」「十育A65号」栽培試験成績

帯広市川西農業協同組合

1. 目的

帯広市地域における金時新品種「秋晴れ」並びに、手亡新品種「十育A65号」の品種特性や栽培適性について検証する。

2. 実施場所

帯広市川西町 帯広市農業技術センターほ場

3. 栽培方法

(1) 供試品種：「秋晴れ」、「福勝」、「十育A65号」、「雪手亡」

(2) 面積および区制

1区面積 25.2 m² (畦幅 66 cm×2畦×19m) 反復無し

(3) 耕種等概要

土壌区分	土性	前作	畦幅×株間	栽植本数
沖積土	壤土	にんにく	66cm×20cm	7,575 株/10a

※1 株 2 粒播き

施肥量(kg/10a)						防除回数	
施肥は種	肥料名	窒素	リン酸	加里	苦土	病害	虫害
5月26日	農配小豆用 30kg/10a	1.5	6.9	4.2	1.5	3	3

4. 試験結果

(1) 生育調査

区分	供試品種	出芽期	開花期	成熟期	葉落ち程度	刈取時期	倒伏程度
金時	秋晴れ	6月4日	7月6日	8月19日	良好	8月21日	微
	福勝	6月5日	7月6日	8月21日	不良	8月28日	多
手亡	十育A65号	6月3日	7月10日	8月25日	良好	8月28日	微
	雪手亡	6月3日	7月11日	9月1日	並	9月3日	甚

区分	供試品種	成熟期		
		草丈 (cm)	葉数 (葉)	莢数 (莢/株)
金時	秋晴れ	40.2	5.0	15.0
	福勝	40.8	4.8	13.5
手亡	十育A65号	38.5	6.6	29.2
	雪手亡	48.6	7.2	29.0

金時の成熟期前 6~8 日間（色流れ危険期）の降水量

月日	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21
降水量 mm	0.5	7.0		20.5	1.0		「秋晴れ」 成熟期	18.0	「福勝」 成熟期

（金 時）

- ① 「秋晴れ」は「福勝」に比較して、葉落ちが明らかに良好で、成熟期直後に刈取が可能だった。
- ② 「秋晴れ」と「福勝」の草丈に大差はないものの、倒伏程度は差があり、莢の泥付や腐敗に差が生じた。
- ③ 「福勝」の葉落ちが進まないため、落葉前に刈取を行い、施設乾燥を行った。
- ④ 色流れの危険期間にかなりの降雨があったが、「福勝」の色流れが多く、「秋晴れ」は被害が軽微だった。

（手 亡）

- ① 「十育A65号」は「雪手亡」に比較して葉落ちが明らかに良好で、倒伏も少ないため、莢の腐敗が少なく適期の刈取が可能だった。
- ② 「雪手亡」は莖葉が旺盛で風通しが悪く倒伏が多いため、灰色カビ病の発生がやや目立ち、莢が地面に接する割合も高く、腐敗粒が多かった。

（2）収量調査

区分	供試品種	総子実重 (kg/10a)	製品子実重 (kg/10a)	左比	百粒重 (g)	屑粒率 (%)	等級
金時	秋晴れ	277	221	116	63.4	20	2
	福勝	308	191	100	64.8	38	4
手亡	十育A65号	249	214	106	24.9	14	2
	雪手亡	249	202	100	25.8	19	2

① 「秋晴れ」と「福勝」の比較

- (ア) 「秋晴れ」は「福勝」に比較して、総子実重でやや劣るが、屑豆率が少ないため製品子実重が16%勝った。
- (イ) 「秋晴れ」の粒大は「福勝」に比べて小さく、100粒重が軽かった。
- (ウ) 「福勝」の屑粒は、腐敗と色流れが大半で、着色不良も含まれた。
- (エ) 「秋晴れ」の着色は良好で、屑豆も少なく、2等級の評価となった。

② 「十育A65号」と「雪手亡」の比較

- (ア) 「十育A65号」と「雪手亡」の総子実重は差が無かった。
- (イ) 屑粒率は「十育A65号」が少ないため、製品子実重で6%勝った。
- (ウ) 等級は2等で同等だった。

5. 考察

- ① 「秋晴れ」は「福勝」に比較して総子実重はやや劣る可能性があるが、葉落ちが良好で倒伏も少ないため、刈取適期の確保がしやすく、品質や整粒率が高まることが期待できるため、「大正金時」や「福良金時」に置き換え可能と考える。
- ② 色流れの危険期間にかなりの降雨に遭遇したが、「秋晴れ」の被害は少なく、「福勝」は等級が低下する実害を被った。
- ③ 色流れは、子実の着色が濃厚となった直後で、粒水分の高い個体でおこりやすい。成熟が早く、子実水分の低かった「秋晴れ」の被害が少なく、子実水分が低下する前の「福勝」に大きな被害をもたらしたと考える。
- ④ 「十育A65号」は「雪手亡」と収量性は同等だが、倒伏が少ない上に葉落ちが良好なため、適期収穫の可能性が高まり、雨害粒の減少など歩留まりの向上が期待できる。



8月19日の「秋晴れ」(右)と「福勝」(左)
「秋晴れ」の葉落ちの良さがわかる

収穫時の「秋晴れ」と「福勝」 →

刈取時に「秋晴れ」は完全に落葉しているが、「福勝」は葉落ちが不良なため、成熟期の7日後に葉が着いたまま刈り取り、施設内で乾燥させた。



選別後の「秋晴れ」と「福勝」→

やや小粒だが「秋晴れ」の着色状況は良好で、選別が容易だった。

「福勝」は選別に時間を要し歩留まりが悪く、全体に粒色もくすんでいる。



収穫時の「十育A65号」と「雪手亡」→

「十育A65号」は倒伏が少なく、葉落ちも良好なため、雨害粒が少なく粒色が明るい。

